

情報公開用文書（附属市民総合医療センターで実施する医学系研究）

（多施設共同研究用）

西暦 2017年 9月 12日作成

研究課題名	耳下腺癌症例における術前診断と手術術式についての多施設後ろ向き検討									
研究の対象	2000年4月1日から2017年3月31日までの各研究参加施設において耳下腺癌の診断が病理学的もしくは細胞学的に確定し、手術治療を施行した症例。年齢は問わない。									
研究目的 ・方法	耳下腺癌は頭頸部癌の中では比較的頻度が低い反面、様々なタイプの癌が発生するため、標準的な治療方針の確立が困難な疾患です。また、治療前の悪性度診断や癌のタイプの診断が困難である場合も少なくなく、手術方法や顔面神経の取り扱いに苦慮する場合も多いことが知られています。本研究では当大学2病院と神奈川県立がんセンターにおける耳下腺癌症例の術前検査（穿刺細胞診、画像検査など）の正診率、術前診断と術中所見との関係、顔面神経の取り扱い、生存率などの治療成績などについて調査し、今後の耳下腺癌治療についての方針確立を目的とするものです。									
研究期間	西暦 2017年 11月 8日（承認日）～ 西暦 2019年 3月 31日									
研究に用いる 試料・情報の 種類	性別、年齢、既往歴、病期、病理学的もしくは細胞学的所見、治療内容、再発・転移・追加治療の有無とその期間 など									
外部への 試料・情報の 提供	外部への試料・情報の提供はなし									
外部からの 試料・情報の 取得と保管	研究参加を行う各施設で記載した症例調査票は横浜市立大学附属市民総合医療センター耳鼻科データセンターに FAX および郵送で情報の提供がされます。データセンターでは、取得した情報については、第三者が立ち入ることのできない施錠可能な部屋にて保管し、厳重に管理します。また、収集した情報は少なくとも本研究の終了日から5年後又は本研究の結果の最終の公表について報告した日から3年後のいずれかの遅い日までの期間、厳重に管理します。また、保存期間終了後に廃棄する際は、パソコン上で保存している情報については保存しているパソコン端末等から完全な削除を行い、紙で保管している情報はシュレッダーにて廃棄します。									
研究組織	<table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 33%;">横浜市立大学附属市民総合医療センター</td> <td style="width: 33%;">耳鼻咽喉科</td> <td style="width: 33%;">小松正規</td> </tr> <tr> <td>横浜市立大学附属病院</td> <td>耳鼻咽喉科・頭頸部外科</td> <td>矢吹健一郎</td> </tr> <tr> <td>神奈川県立がんセンター</td> <td>頭頸部外科</td> <td>久保田彰</td> </tr> </table>	横浜市立大学附属市民総合医療センター	耳鼻咽喉科	小松正規	横浜市立大学附属病院	耳鼻咽喉科・頭頸部外科	矢吹健一郎	神奈川県立がんセンター	頭頸部外科	久保田彰
横浜市立大学附属市民総合医療センター	耳鼻咽喉科	小松正規								
横浜市立大学附属病院	耳鼻咽喉科・頭頸部外科	矢吹健一郎								
神奈川県立がんセンター	頭頸部外科	久保田彰								

情報公開用文書（附属市民総合医療センターで実施する医学系研究）

（多施設共同研究用）

本研究に関するご質問・ご相談等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますので下記連絡先まで電話またはFAXでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

問合せ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒232-0024 横浜市南区浦舟町 4-57

横浜市立大学附属市民総合医療センター 耳鼻咽喉科（研究責任者）小松 正規

電話番号：045-261-5656（代表） FAX：045-253-5711